収 入 等 申 出 書 記入例

●主たる生計維持者（世帯主、または世帯内で最も収入の多い方）

氏名	能代　次郎	生年月日	S●●年●●月●●日

主たる生計維持者とは世帯主のことをいいます。
世帯主以外の方が世帯内で最も収入の多い場合は、その方の氏名を記入してください。

●主たる生計維持者が次のすべてに該当します。

国保　介護

[ ] [○] 令和３年中の事業収入・不動産収入・山林収入・給与収入のいずれかが、令和２年中に比べて３０％以上減少する見込みである。
- 収入は、１年（１２か月）分で比較します。
- 保険金、損害賠償等により補填される金額は収入とします。
- 国、県、市からの各種給付金は、令和２・３年ともに収入に含めません。

[ ] [×] 令和２年所得の合計額が1,000万円以下である。

[ ] [○] 収入減少が見込まれる種類の所得以外の令和２年所得の合計額が400万円以下である。

国保税の減免は「国保」、介護保険料は「介護」の欄へ、それぞれ該当する場合に○をしてください。

国保税は、３つの条件に該当する場合に減免の対象となります。

介護保険料は、「令和２年所得の合計額が1,000万円以下である。」を除いた２つの条件に該当する場合に減免の対象となります。

●主たる生計維持者の減少が見込まれる収入の状況

収入の種類	事業収入			
勤務先または屋号	能代屋			
収入金額	Ｒ２年	Ｒ３年	Ｒ２年	Ｒ３年
１月				
２月				
３月				
４月				
５月				
６月				
７月				
８月				
９月				
１０月				
１１月				
１２月				
保険金等による補填額				
収入年計				

減免申請直近月までは、収入の実績額を記入してください。

申請月以降については、収入見込額を記入してください。

３０％以上減少する見込みの収入を種類ごとに記入してください。（3種類以上減少する場合は、このページ（収入等申出書）をコピーするか、同じ内容を記入した別紙を作成ください。）

自営業の方で屋号・会社名がない場合は、農業、●●小売など職種を記入してください。

収入金額は、令和２年は年額、令和３年は月ごとに記入してください。
（売上収入、給料の金額は、経費や社会保険料等の控除を引く前の金額です。）

保険金等による補填金がある場合は収入に含めます。（R3のみ記入）

国、県、市から支給された給付金は収入から除きます。
確定申告、住民税申告の売上収入に給付金が含まれているときは、給付金額を引いた後の金額を記入してください。

[○] 令和２年の収入額に国、県、市からの各種給付金は含んでいません。

差し引いたことを確認し、○をしてください。

●収入減少の理由（いずれかを選択し、減少見込みの理由を下の欄に記入してください。）

[ ] 失業　[ ] 事業等の廃止　[○] その他

コロナウイルス感染症により客が減少したため。今後も、客足が戻る見込みがなく、
６月までの収入実績の平均をもって、今後の１カ月あたり収入見込みとした。

収入の減少が見込まれる理由について
いずれかの項目に○印をつけ、その詳しい理由について記入してください。
　収入減少（見込）の時期や収入見込の算出方法など
【一定期間の帳簿や給与明細書等により年間を通じた合理性のある収入の見通しである必要があります。】

添付書類（コピー）

- [ ] 【令和２年分】確定申告書・住民税申告書の控え、源泉徴収票、（　　）
- [ ] 【令和３年分】売上帳、現金出納帳、給与明細書、（　　）
- [ ] （該当するとき）保険金や損害賠償により補填された金額がわかる書類
- [ ] （該当するとき）事業等の廃止や失業がわかる書類
- [ ] （該当するとき）令和２年中、国等から支給された給付金の金額がわかる書類
- [ ] 還付口座の通帳(減免となった期間に既納分がある場合、還付となる場合があります。)

収入の減少等がわかる書類のコピーを添付してください。